



平成23年 4月 1日

各 位

会 社 名 : **富士精工株式会社**
 代 表 者 名 : 取締役社長 森 誠
 コード番号 : 6142 名証第2部
 問 合 先 : 常務取締役 鈴木 龍城
 T E L : 0565-53-6611

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年4月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成23年2月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	14,830	380	340	10	0.53
今回修正予想（B）	14,300	280	520	320	16.91
増減額（B－A）	△530	△100	180	310	
増減率（％）	△3.6	△26.3	52.9	—	
（ご参考）前期実績 （平成22年2月期）	9,859	△1,987	△1,909	△2,047	△108.05

平成23年2月期通期個別業績予想数値の修正（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	10,090	10	140	80	4.22
今回修正予想（B）	9,820	△120	220	120	6.34
増減額（B－A）	△270	△130	80	40	
増減率（％）	△2.7	—	57.1	50.0	
（ご参考）前期実績 （平成22年2月期）	6,068	△2,086	△1,872	△2,300	△121.38

修正の理由

当連結会計年度におきまして、当社グループの主要な取引先であります自動車産業界では、新興国需要が増大するなど、明るい材料も出始めてまいりました。

しかしながら本格的な回復には至っておらず、超硬工具にかかわる市場は厳しい状況が継続いたしました。

<連結>

連結売上高につきましては概ね前回公表の予想数値どおりとなる見通しであります。営業利益につきましては個別業績の影響などにより前回公表の予想数値を下回る見通しであります。また、経常利益及び当期純利益につきましては前回公表の予想数値を上回る見通しであります。

<個別>

個別売上高につきましては概ね前回公表の予想数値どおりとなる見通しであります。超硬工具の内製品の売上が当初予想を下回り、これにより売上原価が増加しております。この影響により、営業利益は前回公表の予想数値を下回る見通しであります。また、子会社からの特別配当金等営業外収益が当初予想より増加したことなどの影響により、経常利益及び当期純利益につきましては前回公表の予想数値を上回る見通しであります。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上